

訪 問 記 録

レアメタル資源再生技術研究会

会 社 名	株式会社アビツ	訪 問 日	平成 30 年 6 月 21 日 (木)
訪 問 者	会長 藤田豊久、理事 河邊憲次、事務局 菱川幸雄		
対 応 者	事業本部 営業部 営業 1 課 課長 赤池弘充 様		
会 社 概 要 企 業 デ ー タ	住 所：愛知県名古屋港区昭和町 14-24 TEL：052-619-6600 FAX：052-619-6601 代 表 者：代表取締役 瀬田大 様 資 本 金：資本金 2 億 7,000 万円 従業員数：165 名 H P：http://www.arbiz.co.jp/index.html		
事 業 概 要	(株)アビツは、名古屋市港区の工業地帯に約 34,000 坪の敷地を有し、自動車解体や金属、プラスチックのリサイクル、産業廃棄物の処理等を行っている。金属、プラスチック等の複合材をリサイクルできる独自のリサイクルシステムを持ち、処理困難なリサイクルを可能としている。 また、自動車、OA 機器、電化製品など様々な EPR 廃棄物（製造メーカーの拡大生産者責任を伴う廃棄物）の解体・リサイクルを行っている。全国多拠点でリサイクルニーズのある大手企業をターゲット顧客とし、様々な EPR 廃棄物の適正処理を行い、全国一括管理のリサイクルネットワークを構築している。 ほぼ全てのリサイクル設備が屋内にあり、外部への環境影響を最小限に抑え環境にやさしい工場づくりに努力するとともに、エクセレント・リサイクル・カンパニーを目指している。		
会 長 の 訪 問 後 記	出資企業の 1 つは中古自動車のオークションを行う (株) ユー・エス・エスであり、オークションで流札した自動車は (株) アビツで解体・破砕選別されリサイクルされる。下図左は湾岸にある多数の処理待ち用廃車列である。出資企業のもう 1 社はリサイクル関連の事業会社を傘下とする (株) エンビプロ・ホールディングスであり、アビツは静岡県富士宮市にあるエコネコルと同様に、解体、シュレッダーに続く各種選別装置を揃え、分級、磁選、渦電流選別、重液選別等により各種金属を回収している。また、プラスチック類は水による浮沈分離、塩化カルシウム水による浮沈分離で選別しサーマル又はマテリアルでリサイクルを行っている。さらに破砕行程で発生する軽ダスト類は鉄粉と混合・固形化し製鋼メーカー向け副資材にリサイクルする。これ以外に軟質系プラスチックは RPF 化し製紙メーカー等で燃料として使用・リサイクルされている。下図右は (株) アビツの玄関前の写真である。お忙しいところにも係わらず、見学させて頂いたことに深謝すると共に、益々のご発展をお祈りする。		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		